

平成19年度事業報告書

特定非営利活動法人連塾

1 事業の成果

本年度の事業は、地域創生リーダー養成事業、地域創生に関する調査研究事業および地域密着型生涯学習プログラムの開発・推進事業に、法人化以前より活動を展開していた組織（地域創生リーダー養成塾「連塾」、地域創生学研究会、福寿社会創生活動塾「健塾」）をそれぞれ活動の母体として位置づけ、その中で連携しながら定期的に座談形式の勉強会や現地視察訪問形式の研修会（真鍋島、岡山キリンビール工場、山田方谷縁の地）等を実施した。

11月には、本法人の活動をもっと広く知ってもらうため、これらが協力して、第19回全国生涯学習フェスティバル「まなびピア岡山2007」参加事業として「活動発表・パネル展示」を行った。パネル制作や実践発表を通して多くの方に活動を知ってもらえた。

さらに、地域創生リーダー養成塾「連塾」の2年課程を修了した者で構成される同窓会「熙連会」を発足させ、今後は地域創生リーダー認定者間の情報交換や独自の活動を展開していく予定である。なお、この「熙連会」については、本法人と連携を取りながら今後事業を進めていく。

また、地域創生活動推進支援事業としては、同フェスティバル記念事業「再発見！岡山の食 みんなで参加『桃太郎鍋』」に協力し実施した。当日は大変な盛況に終わり、実施後もコンセプトや調理法方等についてのご意見やご感想など多くも反響もあったため、「桃太郎鍋」についてまとめた冊子を製作し岡山県内の市町村や関係機関等に配布した。この「桃太郎鍋」については、本法人が保護を目的として登録商標を取得し、次年度は地域創生ネットワーク構築事業の一環として「桃太郎鍋推進協議会」を立ち上げ、今後の推進普及にも今後取り組む予定である。

旧山陽道歩く会や桃太郎・温羅ウォークにも協力開催した。この歩く会は、多くの地域住民・地域団体の支援や協力のもと実施しており、地域創生を行う上で重要な活動の一つと考えており、今後も旧山陽道をつなぐ活動に協力していく。また、本年度は活動の記録を残し今後の歩く会を知ってもらうため、「旧山陽道マップ」を製作協力した。

次年度としては、活動内容を継続して実施すると共に、本年度検討を繰り返してきた地域創生ネットワーク構築事業も展開させていく予定である。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

定款の 事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の 人 数	受益対象者 の範囲及び 人 数	支出額 (単位：円)
地域創生 リーダー 養成事業	地域創生やまちづくりに必要な知識を実践を通して学ぶ地域創生リーダー養成塾「連塾」の実施(2年課程)	各コース 毎月1回 各3時間	コミュニティ・ プラザ連塾 岡山市内	2～5名	・地域住民 ・学生 52名	466,216
	地域創生活動に取り組んでいる地域や団体を視察訪問しその事業に対して理解を深める研修会の実施	年間3回	岡山県内	23名	・地域住民 ・会員関係者 合計55名	
地域創生 活動推進 支援事業	第19回全国生涯学習フェスティバル「まなびピア岡山2007」の記念事業として「桃太郎鍋」を提供	11月3日	岡山県総合 グラウンド	29名	・地域住民 777名	559,217
	第19回全国生涯学習フェスティバル「まなびピア岡山2007」の参加事業として「私たちのまちづくり・地域づくり」にて本法人の実践活動発表及びパネル展示	11月4日	岡山国際交流 センター	31名	・地域住民 63名	
	旧山陽道歩く会を協力開催	5月20日 10月28日	矢掛町、倉敷市、 総社市、岡山市	20名	・地域住民 合計780名	
地域創生 ネットワーク 構築事業	次年度からの事業実施に向け企画検討及び活動準備					0
地域創生に 関する調査 研究事業	地域創生学の学問体系を目指し、理論と実践の両面からアプローチ・研究を行う地域創生学研究会の実施	毎月1回 各2時間	コミュニティ・ プラザ連塾 岡山市内	2～5名	・地域住民 ・学生 16名	155,475
地域密着型生涯 学習プログラムの 開発・推進 事業	シニアライフを楽しむため、様々な分野の活動に参加して「生涯“楽”習」を実践する福寿社会創生活動塾「健塾」の実施	毎月1回 各2時間	コミュニティ・ プラザ連塾 岡山市内	2～5名	・地域住民 14名	135,475